



あまくさ 市議会だより

第23号

2018年2月号



1月12日の牛深町のようす

主な内容

- 小中学校等にエアコンを設置へ P 2～3
- 補正予算 P 6
- 議員力の向上を目指して P 13
- 政務活動報告 P 14～15

天草が2年ぶりに 銀世界に

1月10日から12日にかけて
天草市は大雪に見舞われ、平
地でも2年ぶりとなる積雪が
ありました。



平成29年 第4回定例会

TOPICS

こんなことを
話し合い
決めました

平成29年第4回定例会は、
12月5日(火)から12月22日(金)の
18日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算などの
議案が提出され、慎重審議の結果、
すべて原案どおり可決・同意しました。

今号では、この中から5件を
詳しく紹介します。

今回の議案等は42件

※議案一覧は7ページに掲載。

- 承認 1件
- 条例 11件
- その他 4件
- 予算 21件
- 人事 3件
- 議員提出 2件



天草市議会

TOPIC 01

平成29年度一般会計補正予算

小・中学校等にエアコンを設置へ!!

エアコン設置設計業務委託料を 含む一般会計補正予算を可決

平成29年度天草市一般会計補正予算は、12月13日の予算決算委員会等で審査を行い、原案どおり可決しました。

今回の補正予算には、市内の小・中学校や公立幼稚園の教室等へのエアコン設置に関する設計業務委託料が計上されており、平成31年度までに全教室等に設置される予定となりました。

議会では、気温が年々上昇している現状や子どもたちの快適な学習環境確保の観点から、これまで一般質問等で、教室へのエアコン設置を強く要望してきましたが、昨年9月の定例会において、市長から設置に取り組むとの発言があり、これまでの活動が実を結ぶこととなりました。

※小・中学校等のエアコン設置以外の補正予算の内容につきましては、6ページで紹介しています。



意欲的に学習に取り組める 学習環境を

今回の補正予算では、エアコン設置を行うための設計業務委託料が計上されており、市内の公立幼稚園3園の保育室や遊戯室の17室、小学校17校の教室や特別教室の216室、中学校13校の教室や特別教室の182室にエアコンを設置するための設計が行われます。

これにより、来年度から教室等へのエアコン設置が始まり、子どもたちが心地よく、また意欲的に学習に取り組める環境の整備が行われます。

質疑内容

Q 今後の事業の予定は。

A 今年度から来年度にかけて設計を行い、来年度には幼稚園と中学校で設置工事を実施。31年度に小学校で設置工事を行う。

Q 総事業費はどのくらいになるか。

A 今回の設計業務委託料で約3,505万円、来年度の中学校、幼稚園の工事費として約3億8,190万円、31年度の小学校の工事費として約4億9,180万円を見込んでおり、これらを合計した総事業費は約9億875万円となる見込み。

Q 使用料はどこが負担するのか。

A 使用料についてはすべて市で負担し、保護者等に負担は求めない。

Q エアコンの方式は電気か、ガスか。

A 今回行う設計の中で電気方式がいいのかガス

方式がいいのか調査業務も含めて委託し、より効果的かつ効率的な方式を学校ごとに採用していく。
Q エアコンを導入することにより、夏休みや冬休みを短縮するという構想はあるか。
A 現在のところ考えていない。

	設置内容	設計業務 委託金額	工事予定金額 (概算)	設置時期
幼稚園空調 設備設置	3園 17室	203万5千円	3,790万円	平成30年度
小学校空調 設備設置	17校 216室	1,998万円	4億9,180万3千円	平成31年度
中学校空調 設備設置	13校 182室	1,303万6千円	3億4,400万円	平成30年度
合 計	33校(園) 415室	3,505万1千円	8億7,370万3千円	



区 分	改定前の報酬	改定後の報酬
固定資産評価 審査委員会委員	日額 6,000円	日額 10,000円
介護保険要介護 認定訪問調査員	月額 139,100円	月額 143,200円
幼稚園補助教員	月額 133,000円	月額 133,800円
保育士嘱託員	月額 133,000円	月額 133,800円
公務災害補償等 審査会委員	日額 6,000円	日額 10,000円

固定資産評価審査委員会委員、介護保険要介護認定訪問調査員、幼稚園補助教員、保育士嘱託員について、他市の状況や本市の実情に合わせ報酬額の見直しを行いました。また、公務災害補償等審査会委員の区分を追加し報酬額の見直しを行いました。

TOPIC 04 保育士嘱託員など 非常勤職員の 報酬額を見直し

TOPIC 05 平成30年4月からの 天草本渡斎場の 指定管理者を指定

指定管理を行う施設

施設名 天草市営天草本渡斎場
所在地 天草市本町下河内
種 類 火葬場

指定管理の概要

指定管理者名 有限会社光正社
指定管理期間 平成30年4月1日
～平成33年3月31日(3年間)
指定管理料 4,259万3千円
(3年間)



▲天草本渡斎場



▲ラジオ出演のようす(右端が濱洲委員長)

TOPIC 議会改革

あまくさシティエフエム みつばちラジオで 議会の傍聴を呼びかけ

天草市議会では議会改革の一環として広報広聴の充実に取り組んでおり、これまでは主に議会だよりやホームページで情報発信を行ってきました。

しかし、より多くの市民の皆さんに議会を身近に感じていただくためには、多様な手段の活用が有

効であることから、今回は開局間もない「あまくさシティエフエムみつばちラジオ」に濱洲広報広聴委員長が出演し、議会のPRと傍聴の呼びかけを行いました。

天草市議会では、今後も同ラジオをとおして、様々な情報発信を行っていきます。

みつばちラジオとは

みつばちラジオは、昨年12月3日に開局したあまくさシティエフエムの愛称で、エフエムラジオの88・8MHzのほか、スマホやタブレット、パソコンでも聴くことができます。

同ラジオの番組では、天草の観光情報やお天気、季節の話題、市役所からのお知らせなど、地域に密着した情報が市内全域に放送されるほか、災害などの非常時には臨時災害放送局として迅速に情報を伝えることができます。

TOPIC 02 温室ハウス払い下げのため 天草市新和育苗施設を 廃止

内 容

天草市新和育苗施設は、花き農家の育成と産地化を図るため平成6年に供用開始されたもので、平成14年度まで使用されており、平成22年度からは合宿誘致設備のスポート施設として利用されてい

ました。
しかし、近年は利用実績がない状況であったため、地元農業関係者から温室ハウスの利用について相談があり、温室ハウスの構造材について払い下げを行うため条例を廃止しました。

質疑内容

Q 払い下げを行う価格は。

A 施設の残存価格から解体費用を引いた額で払い下げを行うが、耐用年数を過ぎており解体費用を差し引くとマイナスとなることから、払い下げ価格は0円になる。

Q 温室ハウスを現在の場所で使

用する場合の賃借料と賃借期間は。

A 現在の場所は市の土地であるため、年間1万円程度の賃借料が必要であり、期間については特に設けず1年更新の契約としたい。

Q 払い下げを行う条件は。

A 公売の入札において、農業用の施設として使用するという条件を付す。



▲払い下げを行う温室ハウス

TOPIC 03

人権擁護委員の 人事案件3件に同意

内 容

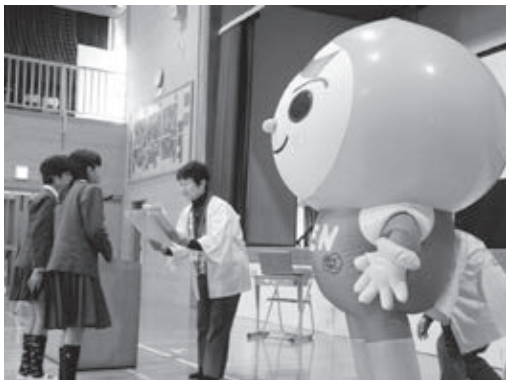
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求める議案3件が提出され、原案どおり同意しました。

人権擁護委員とは

活動内容は、法務局と連携し、地域のみなさんから人権相談を受け、解決に向けた支援や、人権侵害の被害者救済、市民のみなさんに人権に関する意識を高めてもらうための街頭啓発活動、管内施設や保育園、小学校、企業などを訪問し実施する人権研修です。

啓発活動の取り組みの中には、

委 員 名	氏 名	住 所	新任・再任
人権擁護委員	貴田 英広	御所浦町	新任
人権擁護委員	靄濱つづき	栖本町	再任
人権擁護委員	松崎 高	天草町	新任



▲倉岳小学校での人権の花運動

花を育てることにより「命の大切さ」「相手を思いやる心」を育むことを目的として、毎年度小学校を1校選定し実施する『人権の花運動』や、中学生を対象にした『全国人権作文コンテスト』の選定があります。また、子どもたちから『子どもの人権SOSミニレター』で届けられた手紙に応じ、寄り添い、子どもたちの声を救済に結び付ける活動もあります。

平成29年第4回天草市議会（定例会）議案等

議案番号	件名	付託先	議決の結果
議第81号	専決処分事項の承認について（平成29年天草市一般会計補正予算（第3号））	付託省略	承認
議第82号	天草市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（非常勤職員の育児休業期間の再延長等に関し条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第83号	天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について（非常勤職員の報酬を見直すため条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第84号	天草市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について（勤続年数の短い職員が退職後引き続き失業している場合に保障する失業給付相当額の算出内容を変更するため条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第85号	天草市税特別措置条例の一部を改正する条例の制定について（半島振興法、離島振興法及び地域未来投資促進法に基づく本市策定の各種計画により、新たな固定資産税の課税免除等の措置を実施し、地域経済の活性化等を推進するため条例を改正するもの）	市民生活	原案可決
議第86号	天草市新和育苗施設条例を廃止する条例の制定について（花き農家育成等の目的を終えた当該施設を廃止することから条例を廃止するもの）	建設経済	原案可決
議第87号	天草市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について（認知症患者等である公営住宅入居者の収入申告義務を緩和することができるようになったため条例を改正するもの）	建設経済	原案可決
議第88号	天草市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について（道路法施行令に規定する道路占有料の額については、3年程度ごとに改定を検討する必要がある、前回改正から3年経過したため条例を改正するもの）	建設経済	原案可決
議第89号	天草市が管理する市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の一部を改正する条例の制定について（一部、案内標識番号を変更するため条例を改正するもの）	建設経済	原案可決
議第90号	あらたに生じた土地の確認について（牛深漁港区域内に道路用地及び漁港施設用地として公有水面埋立て工事を行ったもの）	総務政策	原案可決
議第91号	字の区域の変更について（上記の土地を牛深町の字宮崎と字石神に編入するもの）	総務政策	原案可決
議第92号	指定管理者の指定について（天草本渡斎場の指定管理者を指定するもの）	市民生活	原案可決
議第93号	市道路線の認定について（市道6路線の認定を行うもの）	建設経済	原案可決
議第94号～104号	平成29年度天草市一般会計補正予算（第4号） 平成29年度天草市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 平成29年度天草市介護保険特別会計補正予算（第2号） 平成29年度天草市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 平成29年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算（第1号） 平成29年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第1号） 平成29年度天草市歯科診療所特別会計補正予算（第1号） 平成29年度天草市斎場事業特別会計補正予算（第3号） 平成29年度天草市病院事業会計補正予算（第1号） 平成29年度天草市水道事業会計補正予算（第2号） 平成29年度天草市下水道事業会計補正予算（第3号）	予算決算	原案可決
議第105号	天草市議会議員に対する議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について（人事院勧告等を参考に、期末手当について条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第106号	天草市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について（人事院勧告等を参考に、職員の給料表及び各種手当等について条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第107号	天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について（人事院勧告等を参考に、非常勤職員の報酬額の見直しを行うため条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第108号～117号	平成29年度天草市一般会計補正予算（第5号） 平成29年度天草市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 平成29年度天草市介護保険特別会計補正予算（第3号） 平成29年度天草市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 平成29年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算（第2号） 平成29年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第2号） 平成29年度天草市歯科診療所特別会計補正予算（第2号） 平成29年度天草市病院事業会計補正予算（第2号） 平成29年度天草市水道事業会計補正予算（第3号） 平成29年度天草市下水道事業会計補正予算（第4号）	予算決算	原案可決
議第118号～120号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（貴田英広氏（御所浦町）、霧濱つづき氏（栖本町）、松崎高氏（天草町））	付託省略	同意
議員提出第3号	衆議院議員総選挙における中選挙区制の復活を求める意見書の提出について（より多くの民意を反映することができる中選挙区制を復活させることを求める意見書を提出するもの）	付託省略	原案可決
議員提出第4号	道路事業予算の総額確保等に関する意見書の提出について（必要な道路事業予算を十分に確保するとともに、早急に大型補正予算の編成を検討すること。また、交付金事業の補助率等が嵩上げされている措置について、平成30年度以降も引き続き現行制度を継続するよう強く要望する意見書を提出するもの）	付託省略	原案可決

賛否表

議第94号 平成29年度天草市一般会計補正予算（第4号）

会派名	天政会					政友会					新風天草				市民クラブ		日本共産党	無会派				表決数	結果				
議員名	池田裕之	本田武志	中村三千人	勝木幸生	宮下幸一郎	鶴戸継啓	浜崎昭臣	平山泰司	鎗光秀孝	船辺修	柴田誠	古賀源一郎	松江雅輝	田中茂	中尾友二	濱洲大心	大塚基生	益田政昭	下田昇一郎	蓮池良正	浜崎義昭			脇島義純	赤木武男	若山敬介	西村尚武
議第94号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×			—	○	○	○

22：2

原案可決

※起立採決を行ったものに限ります。（○は賛成、×は反対） ※脇島義純議員は議長職のため、表決には加わりません。

総額578億3,097万円に

移動式期日前投票所を
市議・市長選より開設！！

平成29年度 一般会計	補正予算第3号	6,025万円増額（専決処分）
	補正予算第4号	19億8,667万円増額
	補正予算第5号	4,477万円増額

移動式期日前投票所の
ネットワークを構築

72万円

内容

新たに移動式期日前投票所を設置することに伴い、遠隔地の自治公民館等で選挙システムを使用するため、NTTの専用回線を利用したネットワークを構築する。

質疑

◎ 設置する地区住民への周知方法は。
Ⓐ 設置する地区の代表者の方々にも周知やチラシ配布の協力をお願いする。



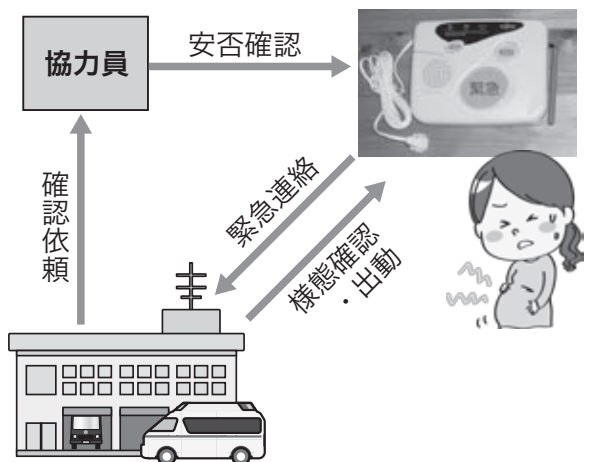
妊婦用緊急通報システムを導入！！

18万円

内容

妊娠届時に聞き取りを行い、協力者や相談者がいない妊婦が安心して出産できる体制を構築するため、緊急時に消防署(救急)に直接電話がつながる緊急通報システムの設置に対して助成を行う。

システム概要



一般会計
補正予算

平成29年第4回定例会には、予算関連議案として、一般会計2件、特別会計13件、事業会計6件の補正予算が提出され、すべて原案どおり可決されました。

ここでは、一般会計補正予算の主な内容、本会議や予算決算委員会での質疑の内容をご紹介します。

なお、金額はすべて千円単位で四捨五入しています。

大会誘致等推進事業補助金を増額

115万円

内容

市内の宿泊施設(研修施設及び合宿所を除く)に延べ25人以上の宿泊を伴う大会等の開催に対して助成を行うものであるが、今回、当初予算を超える大会開催等の申請が見込まれるため、補正予算を計上するもの。

要望

本事業は交流人口の増加を図るために有効な助成であるので、宿泊施設等の関係機関や合宿を行う団体等に対する周知や案内を積極的に行ってほしい。また、宿泊者数と補助金額の区分の見直し等、再検討してほしい。



【天草市健康診査について】
浜崎 人間ドックの対象年齢が35歳から69歳までになっているが、対象年齢の拡大と定員増のお考えはないか。

市長 単県補助事業に要望を上げているが、万一採択されない時でも市単独予算で支援する。

浜崎 大江地区畜産環境対策連絡会長名で臭気抑制に関する取り組みへの助成要望書が市に提出されているが、要望どおりの実現を望む。

経済部長 8月議会でも調査し、今回再度崎津観光案内所を含む五カ所に問い合わせたがクレームの類は来ていない。

市長 「日本一の健康寿命都市」を目指すため、成人を対象とした各種健診事業にも力を入れているが、平成30年度より人間ドック対象年齢を10歳拡大し30歳から74歳までとし、定員も800人から1,000人に拡大する。

市長 「日本一の健康寿命都市」を目指すため、成人を対象とした各種健診事業にも力を入れているが、平成30年度より人間ドック対象年齢を10歳拡大し30歳から74歳までとし、定員も800人から1,000人に拡大する。

●地場産業育成(養豚業)について ●天草市健康診査について



浜崎 昭臣
議員

市長 旧県道沿いに簡易な駐車場として整備できればと考えている。

総務部長 平成26年5月に建設部及び牛深支所で現地視察を行った折、当該地は地盤が脆弱で崩壊の危険性が高いので避難場所や公園として整備を図ることは適当でないかと判断した。

市長 旧県道沿いに簡易な駐車場として整備できればと考えている。

市長 旧県道沿いに簡易な駐車場として整備できればと考えている。

市長 旧県道沿いに簡易な駐車場として整備できればと考えている。

【地理的条件にあった
軽救急車の導入を】
浜崎 天草市は中山間地が多く存在する地域で、海岸沿いの道路を除けば道幅が狭く、急カーブや急な坂道も多い。狭い道では、通常の救急車では入れない。搬送が必要な患者の自宅や事故現場まで近づけず手遅れになるケースがある。通常の救急車が購入に数千万円かかるのに対し、軽救急車は半額以下で済む。小型救急車を、市民が公平に救急サービスが受けられる体制作りのために導入すべき。

市長 必要な機材を積んでいる救急車内で救命措置を行うことが最良。現段階では導入を考えていない。

浜崎 昨年11月16日水難事故が発生した。その場に救急救命具が配置されていたれば、少なくとも事故が軽減できた。住民はもとより、天草市に滞在する人たちの安全を守るのが、自治体の役目。救命用具などをできうる限り、配置することを求める。

総務部長 自主防災組織と連携を図りながら設置を推進していく。

【国保税の引き下げを求める】
浜崎 来年度から都道府県化する国民健康保険の保険料は、現在と比べてどのようになるのか。この

●軽救急車の導入を ●高くて払えない国保税の引き下げを ●農水産物のブランド化を



浜崎 義昭
議員

ままでは、生活ができないという市民の方々の声を国に届け、国庫負担の増額と追加財政措置を求め、国保税の引き下げを行うべき。市民生活部長 国から3,400億円が投入され、保険税が急激に上がることがないよう財政措置が講じられる。

【天草の農水産物の
地域ブランドづくり】

浜崎 安定的な水産ブランド品を成立させるためには、加工食品へ展開していく必要があると確信している。全国で自治体や団体組織も、各種取り組みを進めている。農業、漁業の収入金額を増やすための対策として、古くから天草で自生する栄養豊かな野菜等を利用し(例)くさぎな、桑の葉の商品化、廃棄されていたキャベツをウニに食べさせ、中身が6倍になり高級食材に変貌)、ブランド化を進めるための取り組みを天草市としても推進すべき。専門的な人員配置を求める。現在、商品開発されている物についても流通、フォロイ体制が必要。天草市として援助を行うべき。

経済部長 基本的には取り組む事業者が主体的に行うべきもの。補助事業があるので、活用していた

一般質問ってなに？

何を聞くの？



議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問することができます。

だれがするの？



議員が行います。

いつあるの？



年4回の市議会定例会で行われます。

どこで見られるの？



天草市議会の議場で傍聴することができるほかケーブルテレビやホームページでも中継を行っています。また、ホームページからは過去の中継映像や会議録も閲覧することができます。

どのように行うの？



議員が質問を行い、これに対し市長など執行部が回答します。議員の制限時間は、執行部の回答を除き30分となっています。



議会を見に行こう

一般質問をはじめとする本会議や常任委員会はどこでも傍聴することができます。また、直接議場へ来ることができない場合でも、本会議はケーブルテレビやホームページで中継を行っています。

※市のホームページはパソコンのほか、スマートフォンやタブレットからも見るすることができます。

傍聴に行くには

熊本地震による庁舎分散の影響で、議会は五和町コミュニティセンターで行われています。(3月定例会の会期日程案は13ページに掲載しています。)

天草市議会議場の場所：天草市五和町御領6692-1 (五和町コミュニティセンター)

中継を見るには

ケーブルテレビ、天草市議会のホームページをご覧ください。ホームページは、天草市議会のホームページから、インターネット中継にお進みください。

■ホームページは

天草市議会

検索

ここを聞きたい！

そこが聞きたい！

一般質問

一般質問が12月18日、19日の2日間でわれ、8人の議員が質問に立ちました。

通告番号	質問者	質問事項
1	浜崎 昭臣	① 地場産業育成について ② 出水駅蔵之元間シャトルバスについて ③ 天草市健康診査について ④ 魚貫町琵琶の首について
2	浜崎 義昭	① 天草の地理条件にあった救急車の導入を ② 市民からの切実な願い 国保税の引き下げを ③ 天草の農水産物のブランド化を
3	鎗光 秀孝	① 公共交通ネットワークの維持・再編について ② こども動物園建設について ③ 海岸保全施設の長寿命化並びに高潮対策について
4	中村三千人	① 中村市政の検証と今後の課題について ② 指名競争入札のあり方について
5	若山 敬介	① 天草市小中学校教職員の働き方について
6	池田 裕之	① 力強い地域づくりについて ② 地域情報化事業について
7	蓮池 良正	① 財政健全化の方策 ② 公的祝い金の検証 ③ 学校のあり方
8	赤木 武男	① 水銀フリーの取り組みについて ② 30歳の成人式開催について ③ 食品ロス削減に向けて

※次ページからの掲載原稿は、質問者本人が要約したものです。

●公共交通ネットワークの維持・再編について ●こども動物園建設について ●高潮対策について



鎗光 秀孝
議員

【公共交通ネットワークの維持・再編について】
鎗光 高齢者にとっても使いやすい公共交通網の形成は。

地域振興部長 地域のニーズに合わせて、乗合タクシー、コミュニティバス等を導入し、様々な交通手段を組み合わせた効率的・効果的な公共交通網形成に取り組んでいる。

鎗光 1カ月3,000円程度のバス乗り放題となる乗車券販売は。

地域振興部長 現在、バス事業者での販売はない。バス事業者と連携し、利用しやすい運賃制度を検討する。

鎗光 バス停の屋根やベンチの改修・設置は。

地域振興部長

乗継バス停を優先的に、環境改善を進める予定である。



鎗光 路線バス補助金は。地域振興部長 平成28年度は約3億2,000万円。補助金削減のために、バス路線の運行水準の見直し、減便・廃止等の効率化及びバス利用促進に取り組んでいる。

中村 平成26年4月、中村市長は「市民目線の行財政改革」、「強力な経済対策」、「きめ細やかな生活支援」の3本の柱を掲げられ、天草市の将来像を示して当選され、中村市政がスタートした。

就任早々、本庁舎建設事業や汚泥再生処理施設事業の見直し、起業創業・中小企業支援センターの設立など、新たな取り組みや構想を次々に発表され実践してこられた。

【こども動物園建設について】
鎗光 子どもたちの情操教育や観光周遊ルートづくりにも必要と思うが。

市長 天草の豊かな資源を活用していくことを優先する。移動動物園は、視察研修後に検討する。

【高潮対策について】

鎗光 地球温暖化等の影響により海水面が上昇し、高潮による浸水がみられる。海岸地域で生活する人たちの人命、財産を高潮や高波等の災害から守るためにも早急な対策をお願いする。

天草市小中学校教職員の働き方について



若山 敬介
議員

若山 天草市は、教職員の出勤時間をどのような方法で管理し、その書類を保管しているのか。今後の取り組み事項はあるのか。

教育部長 市では、教職員が在校時間把握表を記録し、集計処理している。各学校において5年間保存している。今年度中に市内全ての小中学校にタイムカード等の管理機器を導入する。

若山 教職員の長時間労働が問題視されている。市教委は、どう捉え、問題解決を図っていくのか。

教育部長 現在、3名の休職者がある。特に部活動の指導は、大きな要因となっている。業務等の見直しを図り、PTAや地域の関係団体等への理解を求めていく必要がある。

若山 小学校部活動の社会体育移行や中学校部活動についての現状や今後の対策をどう進めるのか。
教育部長 小学校は、平成31年度、社会体育移行に向けて検討委員会を開催し、関係団体と連携して進めていく。中学校は、部活動指針を見直し、部活動指導員配置事業



にも取り組みを進める。

若山 教職員49人以下の学校を取りまとめて、総括安全衛生委員会を設置できないか。

教育部長 設置は考えていない。各学校において、衛生推進者を定めて適切な労働環境を確保したい。

若山 学校校納金に給食費があるが、負担軽減のため無償化できないか。できれば対策としての案があるのか。

教育部長 食料の経費は保護者負担なので、無償化は考えていない。学校徴収金の管理業務改善策として、学校給食費の公会計化が挙げられているので、本市も検討を進めていきたい。

●中村市政の検証と今後の課題について ●指名入札のあり方について



中村 三千人
議員

中村 平成26年4月、中村市長は「市民目線の行財政改革」、「強力な経済対策」、「きめ細やかな生活支援」の3本の柱を掲げられ、天草市の将来像を示して当選され、中村市政がスタートした。

就任早々、本庁舎建設事業や汚泥再生処理施設事業の見直し、起業創業・中小企業支援センターの設立など、新たな取り組みや構想を次々に発表され実践してこられた。

小学校3年生までの医療費無料化を中学校3年生まで引き上げられたこともその1つである。また、2年目には支所機能の充実強化や交通不便地域の実証実験などに取組み、3年目には過去2年間の成果を自ら検証し、市民へ公表されるなど意欲的かつ開かれた市政運営に努められた。

これまでの成果と課題をどうとらえておられるか。

市長 今まで取り組んできた3本柱を重要施策として、社会情勢への対応と施策の検証を行いながら、市政発展のため、様々な取り組みを実践してきた。

みを実践してきた。市民の皆様方のご理解をいただきました。これまでの実績と長年の政治経験を生かし、引き続き市政のかじ取りを担わせていただきたいと考え、市長選への立候補を決意した。

中村 指名のあり方については、本渡地域と郡部の地域では一方通行的な指名であるため、来年度から天草独自の指名方法も検討できないか。

副市長 入札参加機会の均衡性の向上を図るなど、公平性、競争性、地域性に十分配慮し、適正な入札契約事務を進めていく。

中村 世界遺産登録を目指している本市において、観光客増加への取り組みはどう考えているか。

市長 観光拠点となる崎津集落がイダンスセンター職員の増員やガイドの育成、施設の整備など、おもてなしの向上に取り組む。また、バスや天草エアライン等の交通機関とも連携し集客を図っていきたい。旅行形態やニーズの変化に対応しながら、ウェブサイト等での情報の発信も行っていく。

●「力強い地域づくり」 ●「地域情報化事業」について



池田 裕之
議員

【力強い地域づくりについて】

池田 高齢者人口(65歳以上)及び生産年齢人口(15歳〜64歳)について、平成32年度から本渡地区以外は全て高齢者人口が上回る。地域の為には若者の地元就職が必要だが地元就職が進まない理由は。地元企業の情報が十分に伝わっていないのでは。

経済部長 高校生の半数以上は天草に住みたい希望があるが雇用の受け皿が無い。地元企業の情報が伝わっていないのも要因。対策として企業合同説明会など開催し地元就職への対策を講じている。

池田 アマビズを取り組みは。

市長 これまで、791の事業所から4,060件の相談を受け、起案件数87件、新規雇用258人と目標を上回っている。今後は、出張相談を定期的に行いたい。

池田 国は「地域未来投資促進法」など施行し、地域就労を支援している。天草市の取り組みは。

経済部長 天草を牽引する事業として、様々な事業者をアマビズと連携して支援していきたい。

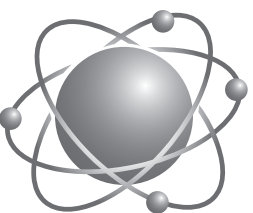
池田 まちづくりの基本は、コミュニティビジネスで財源確保と地域の自立を目標としておられるが、高齢者が中心となるこれからの地域は財源確保より支え合う地域づくりが優先となるのでは。

地域振興部長 来年度見直しを予定しているまちづくり計画及び地域振興計画において何が必要か検討していく。

【地域情報化事業について】

池田 天草市が整備した光ケーブル回線網は、格差是正事業の一環として認可された事業である。市の光ケーブルを必要な企業等に積極的な貸し出しができないか。

総合政策部長 民間利用に関する要綱を改正し、貸し出しは可能。安価な無線方式の整備も検討する。



議員力の向上を目指して！

地方議会の現状と課題を学ぶ



11月9日、天草市議会議員研修会を、議場として使用している五和町コミュニティセンターで開催し、24人の議員が参加しました。

今回は、元全国都道府県議会議員連合議長で、調査部長で、多数の議会関係の著書を執筆されている野村稔氏を講師として招き、「地方議会の現状と課題」と題し講演が行われました。

講演では、自身の議長会職員の経験を踏まえた実践的な話を交えながら、地方議会の歴史や役割、議会運営などについての話があり、参加した議員は熱心に耳を傾けていました。

1月9日、熊本県市議会議員連合が主催する第25回熊本県市議会議員研修会がKKRホテル熊本で開催され参加しました。

今回は、フリーキャスターで事業創造大学院大学客員教授の伊藤聡子氏を招き、「地域から日本を変える」と題し講演が行われました。

講演では、人・仕事・モノの東京一極集中を地方に分散するために地方自治体が担う役割、その方策や考え方などについて、具体的な成功事例を交えながら話がありました。また、これから先は、AI(人工知能)やIoTの活用を避けては通れない時代になってくるので、将来を見据えてしっかりと学び、取り組む必要性を訴えられました。

改めて、議員一人ひとりが市の中長期的な

※IoT…Internet of Thingsの略で、モノとモノをインターネットでつなぐこと。

地域から日本を変える



ビジョンを明確に持ち、議会の場で議論を徹底していかなければいけないと気持ちを新たにすることができ、貴重な研修となりました。

詳細はホームページで動画配信しています。

天草市議会

検索

ここが聞きたい！
これを聞きたい！

一般質問

市民財産保全への責務



蓮池 良正 議員

【都市計画税の課税中止を】

蓮池 市の歳入の中で、とりわけ自主財源では、固定資産税が一番安定的である。本渡と牛深の一部には、都市計画税が課税され、両地域の市民の協力のもと、貴重な財源が確保されている。実際の個人住宅の着工地域は、都市計画税が課税されている地域以外に広がってきており、私は課税自体を中止する方向で、まちづくりを再編していくべきではないかと考える。新しい時代を創出する天草市全体の振興を図る観点から検証していただきたい。

建設部長 都市計画税は、街路、公園、下水道などの都市計画事業に要する費用に充て、残額を公債費に充当している。多方面から検証していく。

※本市まちづくりの都市基盤整備部門では、「暮らしやすい機能的なまちづくり」を基本方向とした取り組みを進めている。昨年7月に都市計画アクションプランを作成。

【3年ごとの評価替えの影響】

蓮池 天草市一帯の状況の特徴は、住民の高齢化が一方で進行しており、財産の継承がスムーズにされているのか、市税の収納の立場からは、どういう状況か。所有者が不明の固定資産を、公的に活用できるようにする法改正が検討されているという。適切になされるべきが原則である。成年後見制度等の周知活用も支援しながら、専門職の方々の出番を活かしている。提供したいとも思う。どのような方向性か。

市民生活部長 土地の下落は近年も続いており、平成30年の評価替えにおいても、412カ所の標準宅地の約4分の3で下落が見込まれる。家屋は、新築及び増築により決算額は増加傾向だが、評価替えの年度は減収見込み。財産の継承については、相続人代表者指定届を送付している。



●水銀フリー(不使用)の取り組みについて
●30歳の成人式(三十路式)開催について
●食品ロス削減に向けて(30・10運動)



赤木 武男 議員

赤木 平成25年に熊本市・水俣市で「水銀フリー宣言」が行われ、29年8月に水俣条約が発効された。市の水銀フリーへの取り組みと水銀含有製品以外の代替品の普及について伺う。

総務部長 水銀含有製品については、本庁や支所等の拠点施設で回収ボックスを設置し、小型家電と併せて回収している。本庁舎においては、平成31年2月末完成予定の新庁舎では水銀含有製品は一切使用しないこととし、また全ての支所において、今後照明器具の交換時には水銀含有製品以外の代替品に替えていきたい。小中学校も年次計画で順次実施する。

赤木 街路灯や漁港には水銀灯が多く設置されているが、2020年以降は新たな水銀灯は設置できないためLEDやELランプ等に切り替える必要がある。また水銀灯と比較してもLEDやELランプはエネルギーコストやランニングコストで大きな相違があるが。

建設部長 関係法令の規定に沿って機能不全となった器具は順次LED等、適合する照明に切り替

える。LED等は水銀灯に比べ長寿命・省電力であり、機種によっては電気系統をそのまま使えるため、今後導入の検討を行っていく。

教育部長 15校の小中学校の体育館では水銀ランプを使っており、今後大規模改修等の際には効果的な代替品の整備を進めたい。

赤木 地元出身者が30歳を機に、地域の活性化のため「30歳成人式」を開催し、全国で波及している。市の取り組みを考えたい。

地域振興部長 社会人となった若者が地元に戻り、将来を考える良い機会と捉えている。自主的な推進委員会等が組織され協力依頼があった場合は、補助金制度を検討したい。

赤木 食品ロス削減への取り組みと宴会の乾杯後の30分と終了前の10分は自席で食べるといった「30・10運動」の普及啓発を伺う。

地域振興部長 飲食店側だけでなく消費者も問題意識を持つて取り組む必要がある。30・10運動は関係部署と連携し飲食店や市民の方への普及啓発を進めたい。

平成30年1月定例会 会期日程(案)

期 日	会 議	議 事 日 程
1月30日(火)	本会議	開会 提案理由の説明
2月2日(金)	本会議	質疑
2月5日(月)	休 会	
2月6日(火)	休 会	
2月7日(水)	休 会	
2月13日(火)	休 会	予算決算委員会 (一般当初)
2月14日(水)	休 会	予算決算委員会 (特別・企業当初)
2月19日(月)	本会議	一般質問
2月20日(火)	本会議	一般質問
2月21日(水)	本会議	一般質問
2月23日(金)	本会議	委員長報告・ 討論・採決・閉会

傍聴をお待ちしています!!



平成29年9月27日～29日

市民クラブ（大塚基生、益田政昭、下田昇一郎）

【三重県紀北町】 外国人研修制度について

視察報告

三重県紀北町と御浜町の両商工会が飛び地合併して誕生した「みえ熊野古道商工会」で視察研修を行った。紀北町は、小さな本渡の街並みと牛深の漁村と加工場が合わさったような町で、水産加工業が地場産業として盛んとのことであった。

しかし、少子高齢化により求人を出しても応募がなく、若手の労働力不足に苦慮しており、作業の効率化や生産システムの改善が図れず、市場の変化や消費者ニーズの対応ができない現状が続いていたとのことであった。

このことから、平成13年に水産加工業者3事業所より外国人研修生受け入れ制度の導入要望があり、翌14年より商工会が第1次受け入れ機関となり、先の3事業所が第2次受け入れ機関となって中国より9名の研修生を受け入れた。以降、現在まで16期306名の受け入れを実施されており、受け入れ先の経営者からは、現在では彼ら抜きでは会社の運営は成り立たないとの話もあった。

平成22年7月からは、出入国管理法改正により職業紹介事業の許可、または届出が必要となったことから、実習実施事業所の監査を3カ月に1回実施し、結果を地方入国管理局に報告しておられた。この中で、研修生の生活面、健康状態について、言葉の壁や事業所内のコミュニケーションに重点を置いた指導等を実施し、社内の雰



囲気向上、地域の雰囲気にも溶け込むための環境整備において成果を上げられていた。

平成29年11月1日から、管理監督体制の強化や技能実習生の保護等を目的とした新たな技能実習制度となり、管理団体は許可制、実習実施者は届け出制となるとのことであった。

また、新たな外国人技能実習機構（認可法人）を創設し、報告、検査等の業務を実施。実習生の保護体制を整備、人権侵害行為に対する罰則等も整備し、優良管理団体には研修期間の延長、採用人員枠の拡張、対象職種を拡張するとのことであった。

視察を終えて

現在の天草の水産業も人員不足に苦慮しており、将来の事業継続、拡大には必要不可欠な制度であると感じた。また、商工会議所が第1次の管理団体になることで地域の事業所へ研修生を紹介し、手続き代行や監査指導、地域との融合を図ることができ、地方の1次産業の活性化が推進できるのではないかと感じた。

平成30年1月5日

日本共産党（蓮池良正・浜崎義昭）

【熊本県山都町】 再生可能エネルギーの活用実践について

視察報告

県内の上益城郡山都町で、再生可能エネルギーの利活用が盛んに実践されていると知り、訪問しました。併せて、ジビエ解体処理施設が稼働して3か月であり、視察しました。

①小規模水力発電

旧清和村のエリアに立地する小規模水力発電は、水量豊富な緑川の水資源を活用。出力190キロワットを発し、全量を九州電力に売電（平均年間1,700万円）。消費電力としては、地域の相当世帯分に当たります。砂防ダムを活用している所が、地域資源活用の肝所か。

②ジビエ工房やまと

有害鳥獣の駆除でも、山都町は先進です。ジビエ工房やまとが、設立され始動しています。天草でもおなじみのイノシンだけでなく、山都町ではシカの被害が多く、駆除の対象となっています。出来たての工房の活況を感じます。有害鳥獣も地域資源として経済にらせていくことは、山村に限らず、過疎化が進む天草地域でも研究開発できます。



③公民館や街路灯の電源に活用

旧矢部町地域では、再生可能エネルギーの賦存状況調査を実施して、農業用水活用に特化して、公民館・電気牧場・集落内の街路灯、観光施設への活用が検討された。2地区で実証に向けた検討が進んでいる。

円形分水は、概ね7対3に、流量を調整する設備で、県内から1,000人の中学生が見学に来訪している。水をめぐる農民の争いが絶えず、歴史的文化として現在に受け継がれている。

視察を終えて

天草市でも、地域資源の活用を提起したい。地域資源を活用して、地球温暖化防止に貢献することができます。

平成29年11月13日～15日

天政会（池田裕之、本田武志、中村三千人、勝木幸生、宮下幸一郎、鶴戸継啓）、
協島義純

【山形県・高島町】 熱中小学校について

視察報告

天草市では、小中学校の廃校後の校舎や空き教室が、市外からの民間企業などに貸し出されているものの、地域での活用がなされていない状況にある。

山形県高島町で2015年10月から始まった熱中小学校は、起業家精神や里山文化・最新技術を学び、創造する場となることを目指してNPO法人はじまりの学校が運営。現在21～78歳の147名が生徒として入学し、約100名の豪華教諭陣の授業を受けています。起業家に音楽家、大学教授や料理家など、さまざまな分野のスペシャリストが素晴らしい授業を展開。熱中小学校のビジョンは①起業家マインドの育成②里山文化の体験、都市部との交流・移住促進③最新技術との出会いの場④地域貢献・地域のコミュニティづくり。として地域住民と都市・新技術との出会いふれあいの場として存在する。現在、全国に8校の姉妹校が授業展開している。

視察を終えて

地域住民と都市・企業・新技術の出会い交流の場として市民の意識を変える場が必要な事案と感じた。



平成29年9月25日～28日
平成29年11月22日～24日

政友会（浜崎昭臣・平山泰司・鎗光秀孝・船辺修・柴田誠）

【新潟県佐渡市】平成29年9月25日～28日 観光振興について

視察報告

まず、佐渡市議会議長より歓迎のあいさつがあり、その後、議会事務局職員より研修内容の資料の説明がなされ、観光振興課課長から佐渡市の観光全般についての説明を受けました。

説明では、個人旅行への観光動態の変化や現地ならではの体験を期待する傾向にあることから、今後はニーズに合わせた着地型の旅行商品造成を積極的に推進することとした。

また、地域内での消費誘発及び地元との交流等による満足度向上、経済波及効果とリピーター率の向上を図るため、一次産業や地域との連携等による佐渡の本物の魅力を伝え、地域で稼ぐことができる滞在交流型観光を目指すということでした。

なお、昨年は6隻のクルーズ船が入港し、島民全体でもてなしをしているとのことでした。

視察を終えて

観光客が団体旅行から個人旅行へシフトしていることから、本市においてもイルカウォッチング等の地域資源を活用し、滞在型観光（周遊ルートプラン）増加の取り組みが必要だと感じました。

【東京都・経済産業省】 地域未来投資促進法について

近年、地域経済の事業環境変化に伴い、産業・雇用の担い手は多様化しているなか、観光など地域の特性を生かした成長性の高い新たな分野に挑戦する取り組みが登場しつつあります。

<新たな成長分野の例>①成長ものづくり分野（医療機器、航空機部品、新素材等）②農林水産、地域商社③第4次産業革命（IoT、AI、ビッグデータ活用）④観光・スポーツ・文化・まちづくり関連⑤環境・エネルギー分野⑥ヘルスケア・教育サービス 等

「地域未来投資」が全国津々浦々で活発になり、地域経済における稼ぐ力の好循環が実現されるよう、政策資源を集中投入されます。

【東京都・厚生労働省】 地方人材還流促進事業（LO活プロジェクト）について

LO活とは、地方就職を考える若年層に向けて、地方就職に役立つ情報を提供する厚生労働省のプロジェクト。全国46の自治体（道府県）・211の大学との連携により、どこよりも詳しい地方就職に関する情報提供事業である。

視察を終えて

地方での若者の取り組みを第三者目線での地域発展を天草市でも期待したい。

【長崎県新上五島町】平成29年11月22日～24日 世界遺産候補の取り組みについて

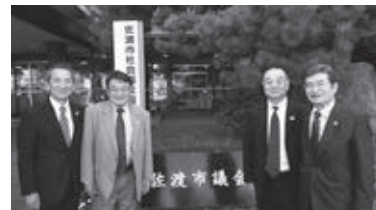
視察報告

新上五島町議会事務局の浦口局長からご挨拶をいただき、江上町長から「世界文化遺産候補」についてお話をお聞きました。

昨年5月に天草市との連携協定を締結し、天草・崎津と長崎・五島地域をつなぐ航路が稼働し、お互いに世界文化遺産登録に向けて機運の醸成になお一層の拍車をかけ、観光物産、まちづくりなど末永い交流ができればとおっしゃってられました。

視察を終えて

今回、観光客の中で女性が圧倒的に多かったのが印象的で、町民の方々の「おもてなし」の気持ちが伝わりました。天草市も観光客にオール天草での「おもてなし」をし、世界文化遺産登録にと考えさせられました。



天草の未来を担う子どもたちのメッセージ

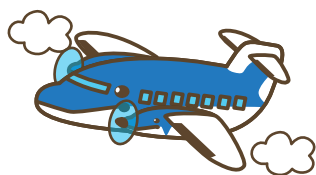
私たちの住んでいる天草市は、綺麗な海に囲まれている自然豊かなすばらしいところですよ。タコや車エビなどのおいしい海産物、世界遺産登録を目指す崎津集落やイルカウォッチン



天草市立本渡中学校
2年 森 さわ さん

グ体験等、たくさんさんの観光資源が天草にはあります。しかし、天草へ通じる交通が不便なため、天草へ気軽に来ることが難しい現状です。そこで、私は天草エアラインをもっとアピールし、みんなが使いたいと思えるようになればと思います。先日はサンタのコスプレをして搭乗した人は料金が安くなるという「サンタコス割」が行われていたと知り、とてもおもしろい取り組みだと感じまし

た。冬季以外にも様々なキャンペーンがあれば、天草エアラインをもっと身近に感じてもらえ、利用者も増加すると思います。天草エアラインを熊本県、九州、日本全国に広めることで、天草の魅力をアピールして、天草の観光の発展につなげていくといいなと思います。



私は、たくさんさんの仕事があり、活みなぎる天草市であってほしいと思います。将来、「どんな天草だったら住みたくなるか」を考えてみました。そこで思ったのは、「天



天草市立稜南中学校
2年 吉田 侑平 さん

草には職が少ない」ということです。若い人たちは職を求めて都会の方へと移住しています。そのため、最近では少子高齢化が進み、若者の人口は減少しているそうです。だから、この問題を解決するためには職を増やし、市民が活気づくような環境をつくっていくことが重要だと思います。天草市は自然がとてもきれいで、優しい人がたくさんいます。こんな環境に恵まれた地域は他

にありません。成長の場としては最適な天草で、たくさんの子どもたちに育ってほしいです。そのためにも、たくさんの人たちが安心して仕事ができる環境づくりを天草市全体で行っていくことが必要だと思います。私は、将来にわたって、みんなが安心して楽しく生活できる元氣ある天草市になってほしいと思います。



編集後記

昨年12月に開局した『あまぐさシティエフエム みつばちラジオ』。市民の皆様に愛されるラジオ局を目指し身近なニュースやお天気、交通情報などの情報発信をはじめ、天草を訪れた方への観光情報の発信など行われています。先日、みつばちラジオの「花咲実の幸せのカフェめいどサロン」というコーナーに市議会議員の声を市民の皆様との呼びかけがあり出演致しました。

市・市議会・市民の距離を縮め三位一体となつて天草市の向上を目指す中、私たちの初めての挑戦はいかがでしたでしょうか。「収録後の雑談の方がすごくよかった」とのパーソナリティの言葉にこれからもっともっと市民の皆様に私たちの思いも伝えるべく何度でもチャレンジしようと思えました。

いづれにせよ「みつばちラジオ」というコミュニティを通じて市民が一つになり天草市を一步でも前に進めていくことを願ひ応援して参ります。

下田 昇一郎

柴田 誠

副委員長
蓮池 良正

委員長
濱洲 大心

宮下 幸一郎

下田 昇一郎

天草市議会広報広聴委員会

